記者発表資料

平成２３年　６月１７日
能代河川国道事務所

事故危険区間重点解消作戦《事故ゼロプラン》

～交通事故削減に向けて大館警察署管内の事故危険区間を合同で点検します。～

国土交通省では、限られた予算の中で交通事故対策への投資効果を最大限に高めるため、国が管理する国道について事故データや地域の声に基づき「事故危険区間」の抽出を行い、優先的に事故対策を行っていく『事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）』を実施することとし、秋田県内では平成２２年１２月に「事故危険区間」を公表したところです。
この度、下記により大館警察署と能代河川国道事務所大館国道出張所は合同現場点検を実施することとしましたのでお知らせします。

現地点検概要

■日　時：平成２３年６月２１日（火）１３：３０～１５：３０頃まで
■場　所：大館警察署１３：３０出発
大館市立花地内（午後１３時４０分頃）から大館市釈迦内地内までの区間
①立花交差点付近
②山田渡入口交差点付近（現在工事中）
③片山町３丁目～有浦交差点付近
④釈迦内付近
■参加者：大館警察署　交通課長
能代河川国道事務所　大館国道出張所長ほか
■内　容：大館国道出張所において管理する、一般国道７号において、交通管理者、道路管理者がそれぞれの立場で点検し、交通安全対策の意見交換をおこなうものです。

※事故ゼロプランとは

秋田県内の直轄国道の事故対策については、事故の危険性が高い区間などを「事故危険区間」として選定し、県民の皆さまにも交通事故が起こりやすい危険な箇所としての認識を持っていただきながら、急ぐべきところから優先的に、事故原因に即した効果の高い対策を実施して参ります。また、実施にあたっては、マネジメントサイクルに基づき、情報を公表し意見を伺いながら、継続的に進めてて参ります。

発表記者会：大館市記者クラブ

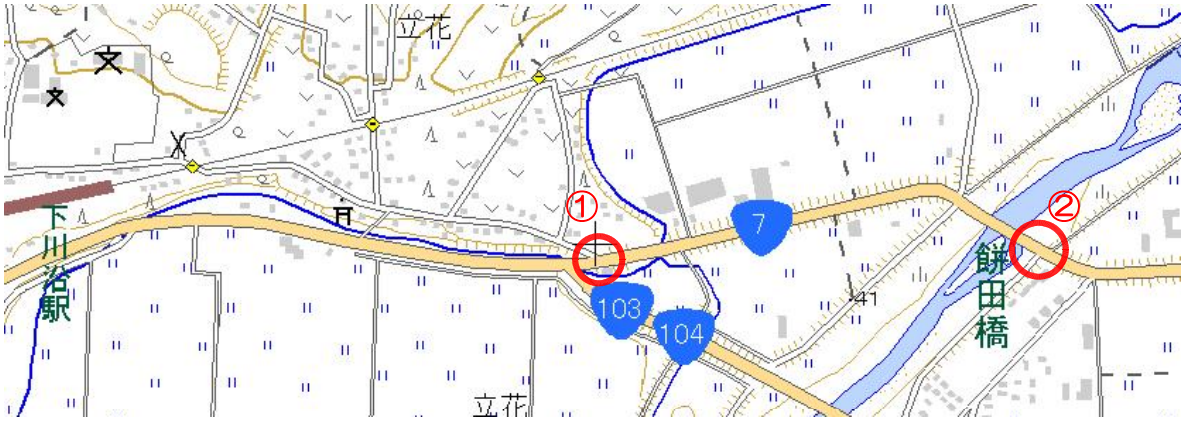
【問い合わせ先】

国土交通省　東北地方整備局　能代河川国道事務所　大館国道出張所
TEL ０１８６－４９－０３２１

出張所長　　工藤（くどう）　節男（せつお）（内線２１）

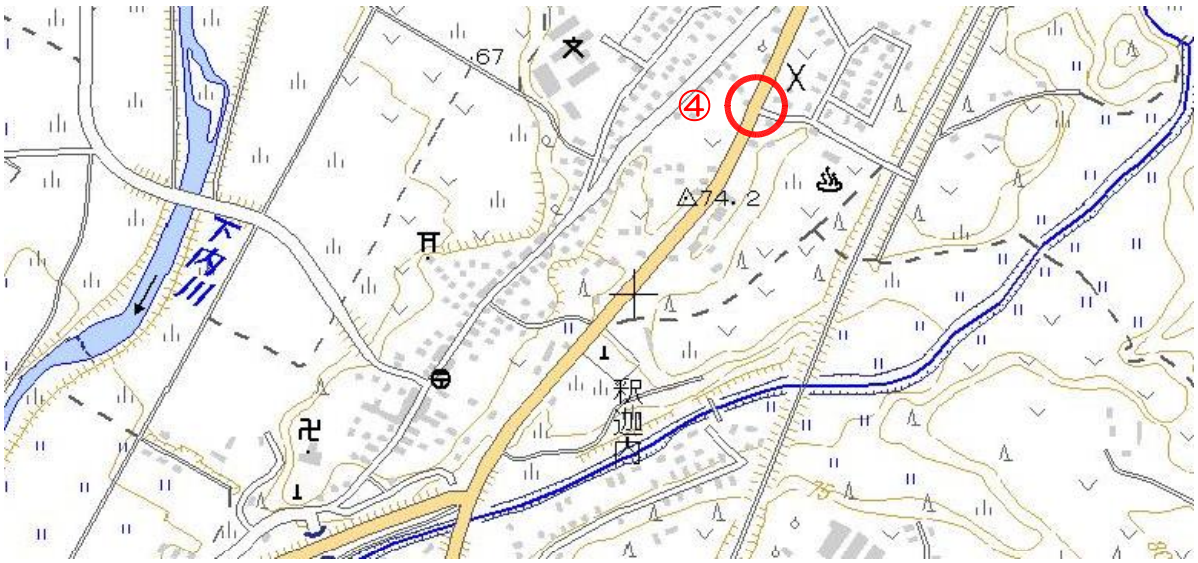
管理係長　　高橋（たかはし）　龍磨（りゅうま）（内線３１）

合同点検位置図



①１３：４５～　立花交差点付近
②１４：１５～　山田渡入口交差点付近（現在工事中）

③１４：３０～　片山町３丁目～有浦交差点付近



④１５：３０～　釈迦内付近

■地域の課題に即した効果の高い対策を実施します。

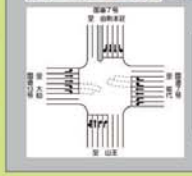
国道７号　臨海十字路交差点
秋田市川尻町字大川反

自発光式右折誘導灯による走行位置の明確化

事故発生状況

追突事故、右折時事故が多発。更に右折時事故の半数以上が夜間に発生。



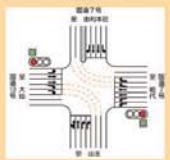


大規模な交差点で走行位置が分りづらい

整備計画　平成２０年３月　対策実施

右折誘導線を見えやすくするため、交差点内に自発光式右折誘導灯を設置（県警との連携により実施）





矢印信号時のみ視線誘導が点滅して右折車両を誘導

整備効果

右折時事故が整備後未発生！

右折時事故の変化　（件／年）



整備前（H16～H20.2）　整備後（H20.4～H20.12）

少量の積雪であれば、誘導灯が確認でき、安全に走行することができます。

道路ユーザーの声

国道１３号　中田交差点
横手市婦気大堤字中田

路面標示による注意喚起、速度抑制

事故発生状況

周辺道路状況

- 周辺に複数の大型商業施設が立地し、右左折する交通量が多い
- 湯沢横手道路に接続する区間で、規制速度が高い

右折時事故や追突事故が多発

利用者の声

ヒヤリ・ハット調査（※）結果から危険な体験をした利用者が管内最多

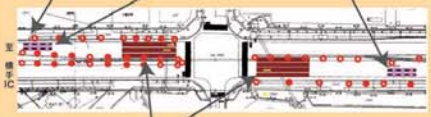
整備計画

平成18年11月対策実施



注意喚起路面表示（追突注意）

視線誘導標



薄層カラー舗装

舗装面の滑り抵抗の向上によるスリップ防止の効果も期待！



整備効果

追突事故が75%減少！利用者の約７割が効果を実感

追突事故の変化　（件／年）



整備前（H14～H18.9）　整備後（H18.12～H21）



対策効果に関するアンケート結果

※ヒヤリ・ハット調査：道路を利用していてヒヤッとしたり、ハッとした危険な体験を道路利用者の方から指摘いただいた調査

お問い合わせ

国土交通省 東北地方整備局　秋田河川国道事務所 道路管理第二課
TEL:018(864)2292　URL　http://www.thr.mlit.go.jp/akita/
湯沢河川国道事務所 道路管理課
TEL:0183(73)5350　URL　http://www.thr.mlit.go.jp/yuzawa/
能代河川国道事務所 道路管理課
TEL:0185(70)1276　URL　http://www.thr.mlit.go.jp/noshiro/

秋田県（直轄国道）交通事故削減にむけて

事故ゼロプラン

～事故危険区間重点解消作戦～

秋田県の事故現況１

秋田県内で、あなたが一生（80年）で交通事故に遭う確率は 約３０％



（確率は秋田県 H21 人口に対する H21 年間交通事故死傷者数から平均寿命 80 年と仮定して算出）

秋田県の事故現況２

秋田県内で、交通事故が一日に約10.2件発生



（1 日当りの死傷事故件数は H21 年間死傷事故件数 /365 日として算出）

秋田県の事故現況３

交通事故の 32%が国道で発生

（秋田県内の全道路延長に占める国道の割合は６%）



秋田県の事故現況４

交通事故死者数のうち約７割が高齢者



※上記データは H21 交通事故統計（秋田県警察本部）、2009 道路統計年報（全国道路利用者会議）、秋田県の人口と世帯（月報）（秋田県ホームページ）より算出

事故ゼロプラン とは

国土交通省では、交通事故を無くして皆様が安心して暮らせる生活の基盤づくりのため、これまでに様々な取り組みを展開して参りましたが、今後はその効果を科学的に検証しつつ、限られた予算の中で、効率かつ効果的で透明性の高い交通事故対策の取り組みを行って参ります。

秋田県内の国道の事故対策においては、事故の危険性が高い区間などを県民の皆様と一緒に明確化し、急ぐべきところから重点的に、事故原因に即した効果の高い対策を実施するとともに、実施に当たってはマネジメントサイクル（右図）に基づき、情報を皆様に公表し意見を伺いながら、継続的に対策を行って参ります。



PDCAのマネジメントサイクル

秋田県道路交通環境安全推進連絡会議

事故危険区間の抽出プロセス

STEP 1
交通事故発生状況・特性の分析

事故データや地域の声等を把握し、交通事故の発生状況や事故の特性を分析し、事故の要因を検討

STEP 2
事故危険区間候補の抽出

○死傷事故の発生割合が高い区間
○重大事故が発生している区間
○歩行空間の安全性に不安がある箇所

などに着目し、事故危険区間候補を207区間抽出

STEP 3
事故危険区間候補の絞り込み

事故危険区間候補箇所の中から、特に交通安全対策の必要性が高い区間を以下の視点から抽出

① 死傷事故の発生割合が高い区間
- 死傷事故率（※1）200 件 / 億台 km 以上の区間など

② 重大事故（死亡事故）が発生している区間
- 過去４年で重大事故（死亡事故）が 2 件以上発生した区間

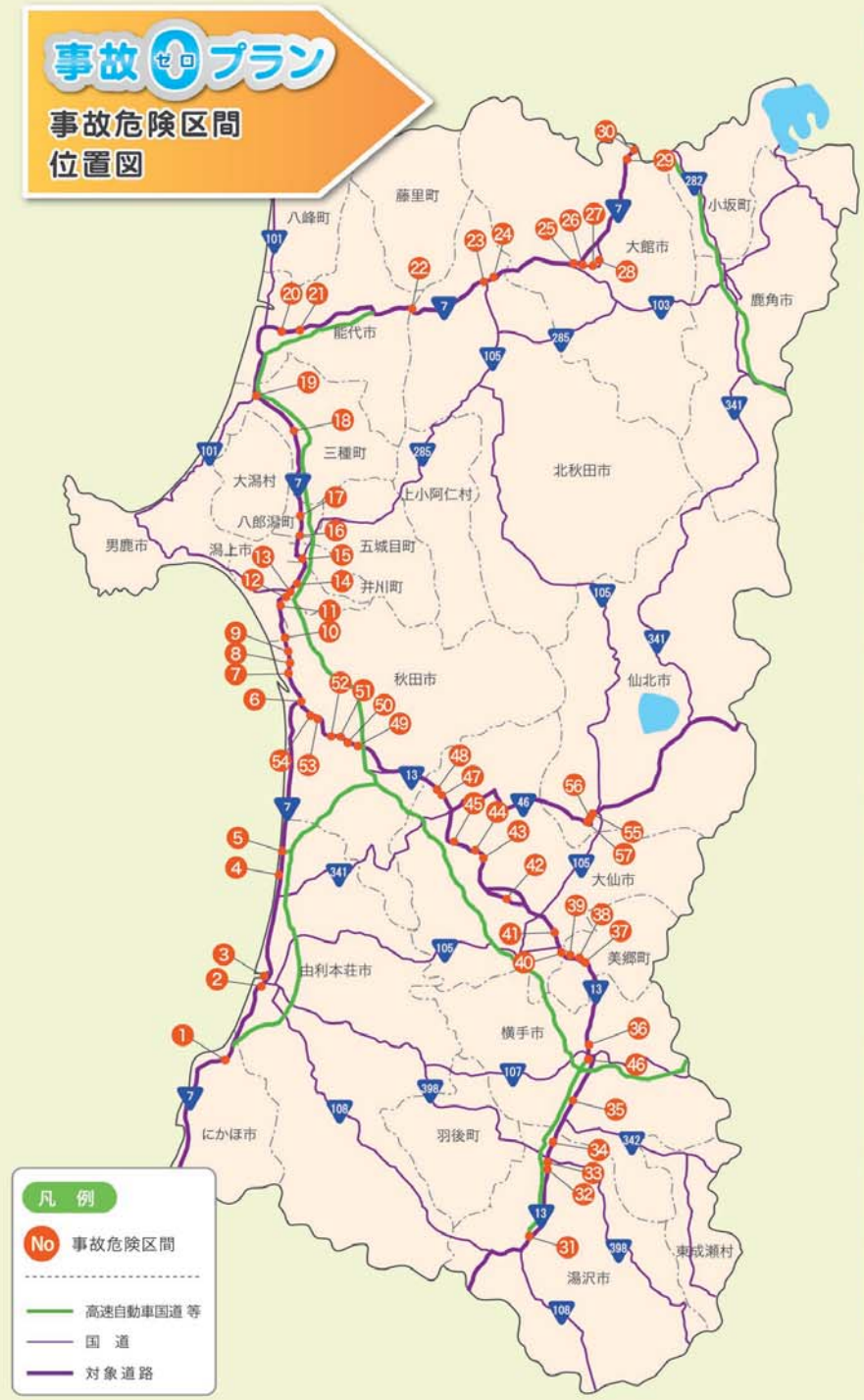
③ 歩行空間の改善を図る必要のある区間
- 通学路の指定状況、歩道の設置状況から整備の必要性が認められる区間

④未然に事故防止を図る必要のある区間
- 地域から安全性に関する指摘があり道路管理者としても整備の必要性を感じている区間
- 近隣に新しく道路が出来ることで交通状況の変化が予想され、交通安全性の向上が必要な区間など

STEP 4
事故危険区間 ５７区間 を決定

※1　延長1km の道路を1 億台の車が通過した際におこる事故件数

事故ゼロプラン 事故危険区間位置図



事故危険区間リスト

番号（※2）	路線名	箇所名【交差点名】	選定理由（※3） 死傷事故	重大事故	歩行空間	未然防止
1	国道7号	にかほ市平沢字八ツ森～にかほ市平沢字前田【にかほ郵便局前交差点他を含む】			●	●
2	国道7号	由利本荘市出戸町水林【総合運動公園前交差点（仮称）】	●			
3	国道7号	由利本荘市石脇字田頭【（市）田尻環状線交差点（仮称）を含む】	●			
4	国道7号	由利本荘市岩城二古字川尻【二古交差点（仮称）】	●			●
5	国道7号	由利本荘市岩城内道川字川向【岩城IC入口交差点】	●			
6	国道7号	秋田市川尻町字大川反【臨海十字路交差点を含む】	●			
7	国道7号	秋田市土崎港西二丁目～秋田市土崎港西四丁目【臨港警察署入口交差点、土崎公民館入口交差点他を含む】	●		●	
8	国道7号	秋田市土崎港相染町字街道下～秋田市飯島道東一丁目【飯島三差路交差点（仮称）を含む】	●			●
9	国道7号	秋田市飯島道東一丁目～飯島道東三丁目【北港入口交差点、上飯島駅入口交差点他を含む】	●		●	
10	国道7号	秋田市下新城中野字琵琶沼【（市）中野一・二号線交差点（仮称）】	●			
11	国道7号	秋田市金足下刈字北野～秋田市金足大清水字大清水台【（市）金足大清水4号線三差路交差点（仮称）を含む】	●			
12	国道7号	潟上市昭和八丁目字木ノ前【昭和八丁目交差点を含む】	●			
13	国道7号	秋田市金足岩瀬字木ノ前【昭和男鹿半島IC入口交差点】	●			
14	国道7号	潟上市昭和豊川竜毛字開沢【豊川竜毛交差点】				●
15	国道7号	潟上市飯田川飯塚字古開【飯塚古開交差点】	●			
16	国道7号	五城目町大川字沖面【大川三差路交差点】	●			
17	国道7号	八郎潟町夜叉袋字沖谷地【弁天球場入口交差点（仮称）】	●			
18	国道7号	三種町鹿渡【森岳入口南交差点（仮称）】	●			
19	国道7号	三種町鵜川字大曲～三種町鵜川字帆出			●	●
20	国道7号	能代市寺向～能代市新山前	●	●		
21	国道7号	能代市鯰渕【かいらげぶち交差点】	●			
22	国道7号	能代市小繋【きみまち阪交差点】				●
23	国道7号	北秋田市綴子【綴子大堤交差点】	●			
24	国道7号	北秋田市綴子字糠沢上谷地～北秋田市綴子字糠沢			●	●
25	国道7号	大館市餅田【山田渡入口交差点】		●		
26	国道7号	大館市片山～大館市片山	●			
27	国道7号	大館市豊町～大館市長倉	●			
28	国道7号	大館市有浦【有浦1丁目交差点】	●			
29	国道7号	大館市長走長走				●
30	国道7号	大館市長走陣馬				●
31	国道13号	湯沢市小野字東十日町【小町塚前交差点（仮称）】	●			
32	国道13号	湯沢市愛宕町三丁目【湯沢営林署前交差点（仮称）】	●			
33	国道13号	湯沢市千石町一丁目【千石町交差点】	●			
34	国道13号	湯沢市桜通り～杉沢森道下				●
35	国道13号	横手市十文字町梨木字沖野～横手市平鹿町醍醐【十文字IC入口交差点、梨の木三叉路（仮称）、石成交差点、醍醐交差点（仮称）を含む】		●		●
36	国道13号	横手市安田字堰端【三枚橋交差点】	●			
37	国道13号	美郷町六郷字赤城～美郷町六郷字赤城【赤城交差点を含む】	●			
38	国道13号	美郷町南町字南高野【白山交差点（仮称）】	●	●		
39	国道13号	美郷町六郷字小安門【六郷交差点（仮称）を含む】	●			
40	国道13号	美郷町六郷字小姉気【（町）古四王際飯詰線交差点（仮称）】	●			
41	国道13号	大仙市戸蒔字谷地添【戸蒔交差点】	●			
42	国道13号	大仙市神宮寺字家後～大仙市神宮寺字中瀬古川敷【神宮寺小学校交差点、神宮寺駅入口交差点、（市）神宮寺線交差点、（市）荒屋二ク子線交差点を含む】		●		
43	国道13号	大仙市刈和野字田中【刈和野田中交差点】	●			
44	国道13号	大仙市刈和野字北ノ沢嶋山【西仙北高校入口交差点（仮称）】	●			
45	国道13号	大仙市協和峰吉川【峰吉川交差点（仮称）を含む】		●		●
46	国道13号	横手市婦気大堤字堤下～横手市安田字堂山【大堤交差点（仮称）、中田交差点（仮称）を含む】	●			
47	国道13号	大仙市協和船岡字合員【合員交差点】	●			●
48	国道13号	大仙市協和船岡字下船岡【船岡交差点】	●			
49	国道13号	秋田市上北手古野字深田沢【古野入口交差点（仮称）】	●			
50	国道13号	秋田市御所野下堤二丁目【御所野交差点（仮称）】	●			
51	国道13号	秋田市仁井田字横山【横山立体交差点】	●			
52	国道13号	秋田市仁井田字古川向～秋田市四ツ小屋字与ェ門川原【四ツ小屋入口交差点他を含む】	●			
53	国道13号	秋田市卸町三丁目【卸町交差点（仮称）】	●			
54	国道13号	秋田市茨島二丁目～秋田市茨島一丁目【茨島交差点他を含む】	●			
55	国道46号	仙北市田沢湖小松字山崎【本町交差点】	●			
56	国道46号	仙北市角館町川原町【川原町交差点他を含む】	●			
57	国道46号	仙北市角館町岩瀬字西野川原【（市）西野川原線交差点（仮称）】	●			

※2　番号は優先順位を示すものではありません。

※3　抽出プロセスの「STEP3」に示した抽出の視点
死傷事故：死傷事故の発生割合が高い区間　**重大事故**：重大事故（死亡事故）が発生している区間
歩行空間：歩行空間の改善を図る必要のある区間　**未然防止**：未然に事故防止を図る必要のある区間